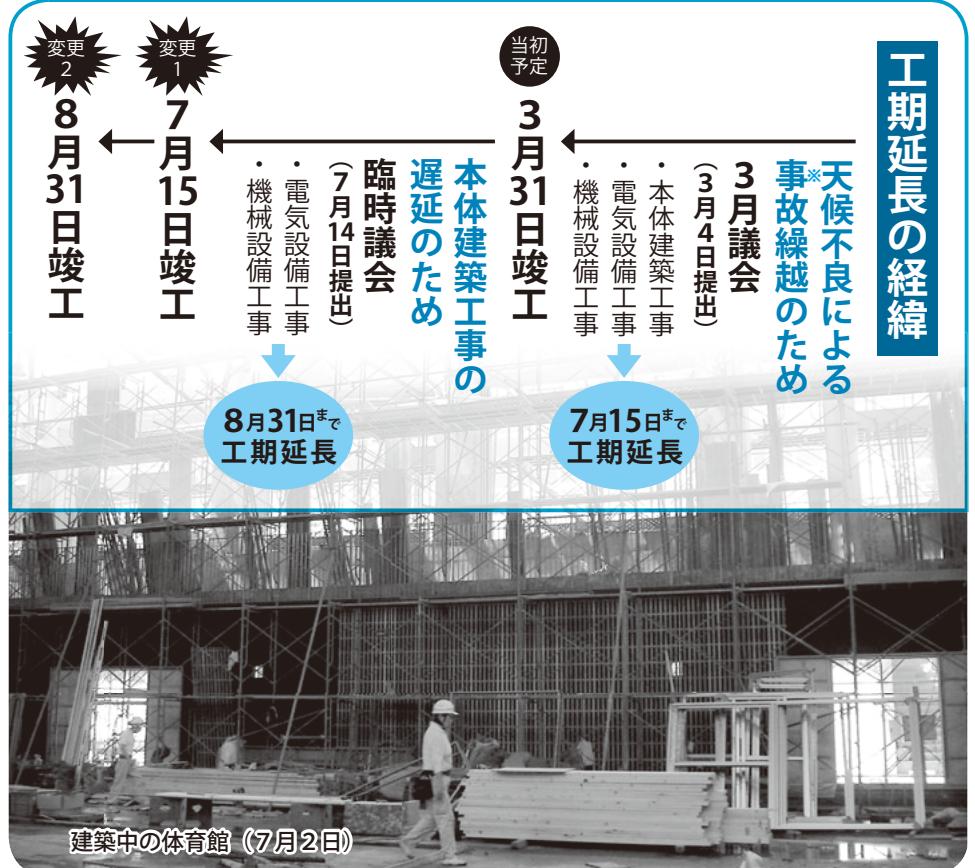


西中またも工期延長

改築工事



臨時議会

開催日
7月14日

総質疑数
32

臨時議会で、電気設備及び機械設備工事の請負変更契約の締結について審議しました。再度の工期延長に対し、議会から怒りの声が上がりました。主な質疑を掲載します。

問 本体建築工事の請負契約を変更しない理由は。

答 約款の21条により、請負業者に責がある場合は、契約変更ではなく、工期延長に伴う責任を問うこととなります。

問 一度目の変更では、事故による工期延長だった。今回の遅れた理由は。

答 遅れた理由は、コンクリートの型枠職人や配筋工が不足し、手配が難しかったためです。仮設校舎の費用は、本体建築工事請負業者に請求します。

問 本体建築工事の請負業者の費用は、どこが負うのか。

答 遅れた理由は、コンクリートの型枠職人や配筋工が不足し、手配が難しかったためです。仮設校舎の費用は、本体建築工事請負業者に請求します。

問 町としての説明責任と対応は。

答 生徒・保護者・地域の関係者には、教育委員会より説明していきます。また、具体的にどういう形になるかは未定ですが、町民の皆さんにもきちんと説明したいと考えます。

すたむちゃんの
ひと口メモ

*事故繰越とは…避けがたい事故（今回はたび重なる台風）のため年度内に支出が終わらなかったことにより行なう繰り越し

特集 新町長にインタビュー



初 議会では、積極的に手を挙げて答弁する場面が多くありました。今後もその姿勢で臨まれますか。

町長 議員のときの気持ちがなかなか抜けずに、少々答弁が長くなってしましました。今後は、町長としての自覚とともに、簡潔に、的を射た答弁を心がけていきたいですね。

久々 に帰ってきた小川町議会の印象は。

町長 質問席が新たに設置され、一般質問の形式が一問一答方式へと変更された点に、議会改革を感じました。また、議員の活発な意見が印象的でした。

まず 何から始めますか。

町長 西中建築問題ですね。今回の臨時議会での議員各位のご意見をしっかりと受けとめ、8月31日の完成に向けて、町の威信をかけて取り組みます。

次に町の体制・職員の意識改革。3番目として、東武東上線小川町駅の北側の開発を着実に進めていきたいと思います。

職員 に何を求めるですか。

町長 身近な問題から町政全般、より深い所での議論を活発化させてもらいたいですね。積極的に私も発言しますから、とことん議論しましょう。

家庭 の中の 町長の位置づけは。

町長 妻あっての今の立場でもありますので、意見は大切にしています。それと、家事も積極的に手伝い、“家庭から始める男女共同参画”を実践しています。

ます 何から始める？